

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策について、法人全体で整備している段階である。いざ、起きた時にどのように動くか不安がいっぱいである。現段階では、水2L×18本と備蓄米飯3日分の備蓄があるのみである。	法人全体で対策が整備されたら、グループホーム内で具体的な対策を考えて、整備する。	グループホーム内でどんな災害が想定されるか考え、その際の避難先や避難経路・誘導方法などを具体的に考えていく。備蓄についても準備をし、設備の点検や清掃などもしていく。	6ヶ月
2	36	サービス評価について、入居者や家族に事前の説明や評価結果について説明や報告をしていない。	入居者や家族に説明や評価結果を報告する。	2号館とも相談しながら、勧めていく。	3ヶ月
3	36	一人一人人格があり、個性があり、自分の思いを言葉や態度で表す力のある人が多い中、職員も感情があり、入居者の思いや誇りを些細な事でも傷つける事になっていないか、今一度、自身に投げかけて考えていきたい。	一人一人が尊重され大事な存在として、生き活きと生活出来る。	自己点検と、職員間で話し合いをし確認をする。具体的な対応法も考えたり、お互いに注意出来るようにしたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。